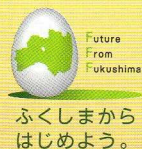


福島県特別支援学校

体育連盟だより



平成 30 年 2 月 発行

福島県特別支援学校
体育連盟 事務局
(福島県立あぶくま支援学校内)

福島県郡山市中田町赤沼
字杉並 139 番地

第 16 回福島県特別支援学校 スポーツ大会総評

「期待」

特別支援学校体育連盟会長 古河 志津子
あぶくま支援学校校長



第 16 回福島県特別支援学校スポーツ大会は、平成 29 年 9 月 30 日（土曜日）あづま総合体育館、とうほう・みんなのスタジアムをメイン会場として開催されました。心配していた雨は朝方には上がり、新設のたむら支援学校を含む県内全ての特別支援学校高等部 18 校から 522 名の選手が集いました。大会実行委員長はじめ大会役員、各競技専門委員、各校の保護者や競技指導者の皆様等、沢山の方々のチームワークに支えられ、本大会は大成功を収めることができました。また、県立福島北工業高等学校バスケットボール部や福島大学、東北福祉大学、福島銀行、福島トヨペットの皆様にもボランティアとして支援頂きました。深く感謝申し上げます。毎年出場生徒が増えており、賛同頂くボランティアや企業等の方々も増えています。本大会が発展することによって、生徒たちの活躍の場が広がり、同時に地域社会の皆さんにも広く知って頂く機会になっていると実感します。

バスケットボール、フライングディスク、ポッチャ、サッカー、陸上競技で各選手達が見せてくれた真剣な競技の姿、達成感に溢れた表情や喜び、悔しさの涙。それを共有しているチームメイトたちの友情。このような瞬間が随所に見られた大会でした。各会場では参加そのものを楽しむ生徒や精一杯に応援する生徒の姿もあり、本大会ならではの雰囲気を感じることができました。このように、スポーツのすばらしさを知った生徒たちには、卒業後、社会人になってもスポーツを愛し、様々な形で楽しんでほしいと期待します。

東京パラリンピックは 2020 年、2 年後、もうすぐです。本大会出場をきっかけとし、福島県から日本代表選手となって出場して欲しいと大きな期待を抱き、応援したいと思います。そして、来年もまた、沢山の生徒たちがこの「あづまの地」で活躍することを楽しみにしています。

第 16 回福島県特別支援学校スポーツ大会を振り返って

第 16 回福島県特別支援学校スポーツ大会実行委員長
大笹生支援学校校長

片寄 一



今年度より本校が幹事校となり、大会の準備及び運営を担当しましたが、皆様の御協力により本大会を無事に終了することができました。各競技の大会運営を行った役員並びにボランティアで当日の運営を支えていただきました多くの方々へ心より感謝申し上げます。

今年の大会は、各競技への参加申込み生徒数が 522 名、大会役員、ボランティアを含めた総数は約 800 名となり、非常に大きな規模の大会となりました。本大会ではバスケットボール、フライングディスク、ポッチャ、陸上リレー、サッカーの 5 競技が行われ、それぞれの競技にエントリーした選手が、日ごろの練習の成果を発揮する絶好の機会となりました。各特別支援学校では、この大会に向けて競技技術やチームワークの強化に努めており、年々競技力が向上しているように感じました。また、大会をとおして他校の生徒の技量を確認したり、お互いに交流したりする場ともなっていることを実感させられる大会でもありました。

大会の運営面につきましては、各競技の専門委員長を中心に事前打合せを行い、プログラム編成会議により実施方法や内容を検討・確認するとともに、前日の会場作成と当日の大会運営など、概ね計画どおりに進めることができました。競技会場が 3 カ所に分かれていることから、連絡体制などの課題も一部ありましたが、来年の大会に向けて改善を図っていきたくと考えます。また、大会を支えるボランティアにつきましては、今年の大会より新たに参加いただいた企業もあり、大学生、高校生などを含め、たくさんの方々にお手伝いをいただくことができました。ボランティアの募集をとおして、広くこの大会を知っていただく機会になるよう、さらに周知を図る必要があると思います。

障がい者スポーツに対する理解と関心が深まり、各種大会が盛んに行われるようになってきておりますが、特別支援学校で学ぶ生徒のスポーツの祭典としての本大会の果たす役割は、今後さらに大きなものとなると考えます。次年度の大会にも、各特別支援学校から多くの選手の参加をお願いいたします。

第16回 福島県特別支援学校 スポーツ大会

平成29年9月30日(土) あづま総合運動公園

優勝チーム紹介

バスケットボール男子



石川支援学校

高等部3年 塩澤 翼

私たち3年生は、2年連続決勝戦で負け、悔しい思いをしました。今年こそは絶対優勝したいと思い、一生懸命練習しました。特に、マンツーマンディフェンスや速攻で走る練習を頑張りました。その結果、全員で優勝を勝ち取ることができ、最高に嬉しかったです。また、私たちを支えて下さった家族や先生方に感謝したいです。

バスケットボール女子



大笹生支援学校

高等部3年 岡崎 美里

私たちは、女子バスケットボールで優勝することができました。私たち女子部員は、顧問の先生のアドバイスを聞き、みんなであきらめず協力し、夏休み中や放課後の部活に集中して取り組みました。その結果、優勝できたと私は思いました。来年度は、男子も女子も優勝目指して頑張ってほしいです。

フライングディスク



聴覚支援学校

高等部3年 山田 碧海

9月30日の土曜日に福島市のとうほう・みんなのスタジアムでフライングディスクの大会がありました。世弥くん、冬季くん、友香さん、晃平くん、風香さん、真祥くんと一緒に来ました。個人戦は2位でしたが、団体戦は優勝しました。みんなで優勝できて良かったです。

ボッチャ



郡山支援学校

高等部1年 木暮 真瑚

最初はとても緊張しましたが、先輩方にいろいろなフォローをしていただき、団体戦優勝することができました。先輩方、指導して下さった先生方に感謝しています。私は、ボッチャを始めたばかりですが、より強くなれるように練習を頑張りたいと思います。

陸上競技(4×100m)リレー



あぶくま支援学校

高等部3年 村上 大登

僕は、2学期になり気持ちが落ち込んで学校を休むことが多くなりました。1週間前のパラ陸上も休んでしまいました。でも、そこで後輩たちや先生が僕を信じてくれて励ましてくれたことで、立ち上がることができました。優勝するとは思っていませんでした。とても嬉しかったです。先生をはじめ、支えてくれた人に感謝しています。今回の経験を、これからの生活に生かしていきたいです。

サッカー



石川支援学校

高等部3年 緑川 智紀

私たちは、上位入賞を目標にして放課後の練習や夏休みの練習に一生懸命励んできました。ほとんどの部員が休むことなく、日々の練習に参加しました。私は、3年生になり部長を務め、ディフェンスとしてチームのために体を張ってゴールを守りました。皆で一致団結し、優勝する事ができてとても良い思い出になりました。

大会への御後援・御協賛・御協力、ありがとうございました。

御後援：福島県 公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会 福島県特別支援教育振興会 公益財団法人日本教育公務員弘済会福島支部
一般社団法人福島陸上競技協会 福島パラ陸上競技協会 一般社団法人福島県バスケットボール協会
一般財団法人福島県サッカー協会 福島県障がい者フライングディスク協会 福島県ボッチャ協会
福島県FIDバスケットボール連盟 福島管公学生服株式会社 スガワラスポーツ 有限会社カシワバラ
A I U損害保険株式会社代理店(株)ジェアイシー南東北支店 福島民報社 福島民友新聞社 福島テレビ 福島中央テレビ

御協賛：ダイハツまつかわ 大塚製菓株式会社

御協力：福島銀行 福島トヨペット 福島大学 東北福祉大学 福島北高等学校 視覚支援学校

団体戦の結果

バスケットボール競技 男子

- 第1位 石川支援学校
- 第2位 西郷支援学校
- 第3位 大笹生支援学校

バスケットボール競技 女子

- 第1位 大笹生支援学校
- 第2位 会津支援学校
- 第3位 あぶくま支援学校

フライングディスク競技

- 第1位 聴覚支援学校
- 第2位 西郷支援学校
- 第3位 いわき支援学校

ボッチャ競技

- 第1位 郡山支援学校
- 第2位 大笹生支援学校
- 第3位 相馬支援学校
須賀川支援学校

陸上競技(学校対抗 4×100mリレー)

- 第1位 あぶくま支援学校 A
- 第2位 聴覚支援学校
- 第3位 福島養護学校

サッカー競技

- 第1位 石川支援学校
- 第2位 相馬支援学校
- 第3位 あぶくま支援学校 A



標語・ポスターデザイン表彰者



協賛品の贈呈

今年度も、福島市のダイハツまつかわ様よりスポーツ大会で使用する入賞者のメダルを、大塚製薬株式会社様より参加賞としてスポーツ飲料と栄養補助食品を協賛していただき、あぶくま支援学校で行われた贈呈式において、本連盟の古河会長に贈呈していただきました。本当にありがとうございました。



大会メダルの寄贈

大会標語の部

- 〈大賞〉 いわき支援学校くぼた校 2年 石川 幹
- 〈優秀賞〉 郡山支援学校 1年 木暮 真瑚
- いわき支援学校くぼた校 2年 田子 弘紀
- 会津支援学校 1年 小林 ゆう

大会ポスターデザインの部

- 〈大賞〉 須賀川支援学校 1年 柴崎 日向
- 〈優秀賞〉 須賀川支援学校 1年 金澤 舞佳
- 須賀川支援学校 2年 嶺岸 恒汰
- あぶくま支援学校 3年 小林 利輝



参加賞の寄贈

調査研究部

8月4日(金)に西郷支援学校において、サッカー競技(午前)とフライングディスク競技(午後)の指導者講習会及びスポーツ教室を実施しました。サッカー競技では、教員20名生徒3名が参加し、審判とオフサイドについて、講義と実技を通じて学びました。フライングディスク競技では、教員24名生徒14名が参加し、アキュラシーとディスタンスのルールや技術等を、実技を通して研修しました。参加者の教師や生徒から、「楽しかった」「良かった」等の反省が多く出されました。



開会式



フライングディスク競技(実技)



審判とオフサイドについて(講義)



審判とオフサイドについて(実技)

平成28年度 福島県特別支援学校体育連盟 職員及び生徒表彰者

福島県特別支援学校体育連盟職員表彰 功 勞 賞 前 西郷養護学校(現 西郷支援学校)教諭 村上 光輝
 福島県特別支援学校体育連盟生徒表彰 優秀選手賞 福島大学附属特別支援学校卒 穴戸 大樹

● 第17回全国障害者スポーツ大会2017愛顔つなぐえひめ大会 大会結果 ●

陸上競技

選手氏名	種 目	記 録	順位	学校名	選手氏名	種 目	記 録	順位	学校名
村上 恵里	100m	15秒52	第7位	聴覚支援学校	加賀田広樹	100m	12秒03	第1位	相馬支援学校
	200m	33秒22	第5位			200m	25秒19	第3位	
鈴木 陸斗	100m	12秒59	第5位	聴覚支援学校	大森 和美	100m	17秒17	第7位	相馬支援学校
	800m	2分28秒25	第6位			200m	37秒47	第8位	
伊藤 将太	砲丸投	8m02cm	第1位	視覚支援学校	畑 京之介	100m	13秒04	第5位	会津支援学校
	走幅跳	4m81cm	第1位			200m	27秒49	第6位	
七海 竜也	100m	12秒39	第3位	あぶくま支援学校	七海 竜也 加賀田広樹 他2名	4×100m リレー	48秒81	第1位	あぶくま支援学校 相馬支援学校
	200m	25秒45	第3位						

水泳競技

選手氏名	種 目	記 録	順位	学校名	選手氏名	種 目	記 録	順位	学校名
八重樫拓也	50m 自由形	29 秒 12	第2位	あぶくま支援学校	遠藤 雅輝	25m 背泳ぎ	24 秒 48	第6位	福島養護学校
	50m 平泳ぎ	37 秒 40	第4位			25m 自由形	20 秒 02	第6位	

一般卓球競技

選手氏名	種 目	記 録	順位	学校名	選手氏名	種 目	記 録	順位	学校名
佐藤 悠太	一般卓球	4 点	第1位	大笹生支援学校	佐藤 里南	一般卓球	2 点	第3位	大笹生支援学校

フライングディスク競技

選手氏名	種 目	記 録	順位	学校名	選手氏名	種 目	記 録	順位	学校名
池田 真祥	ディスリート5	7 投	第7位	聴覚支援学校	矢吹 葵	ディスリート5	4 投	第8位	あぶくま支援学校
	ディスタンス	24m16cm	第6位			ディスタンス	27m83cm	第6位	
門馬 海	ディスリート5	8 投	第5位	聴覚支援学校	川島 悠雅	ディスリート5	5 投	第5位	会津支援学校
	ディスタンス	22m20cm	第7位			ディスタンス	27m68cm	第7位	
針生 匠	ディスリート5	4 投	第8位	郡山支援学校					
	ディスタンス	19m73cm	第8位						

☆各選手の順位は、出場組内の順位